

- ① 経営戦略（中間案）に対する意見
- ② 氏名または事業所名称
- ③ 住所または事業所所在地



- 申請方法
- 市ウェブサイトからダウンロードした申請書類一式を、申請要領や各



大崎市水道事業経営戦略（中間案）への意見を募集します

市では、水道事業経営戦略における定期的な検証・見直しを行うため、「大崎市水道事業経営戦略」の次期改定を進めています。皆さんからの意見を募集します。

■ 計画の公表方法

① 市ウェブサイトでの閲覧

② 窓口での閲覧

▼ 市政情報センター（市役所本庁舎1階）

▼ 市政情報コーナー（各総合支所地域振興課内）

▼ 経営管理課（上下水道部1階）

■ 対象

市民または市内に通勤・通学している人、市内に事業所を有する個人または法人

■ 意見の提出期間

12月1日（月）～22日（月）

■ 意見の書き方

次的内容を明記してください。また、匿名の問い合わせや電話での意見には応じられません。

① 経営戦略（中間案）に対する意見

② 氏名または事業所名称

③ 住所または事業所所在地

④ 連絡先（電話番号・Eメールアドレス）

⑤ 提出方法

① 持参の場合

月～金曜日（祝日を除く） 8時30分～17時15分

② 郵送の場合

経営管理課に持参

経営管理課または各総合支所地域振興課に郵送（12月22日（月）消印有効）

③ ファックスの場合

経営管理課に送信

④ Eメールの場合

件名を「大崎市水道事業経営戦略（中間案）への意見」とし、経営管理課（wkanri@city.osaki.mi.yagi.jp）へ送信

⑤ 応募フォームの場合

二次元コードを読み取り、市ウェブサイトから意見を入力

※ 応募フォームの開設期間は、意見の提出期間と同様です。

令和8年度入札参加資格審査申請を受け付けます

問 財政課入札契約担当 ☎ ② 5177

令和8年度に大崎市などの競争入札に参加するためには、入札参加登録簿への登録が必要です。登録を希望する個人または法人は、入札参加登録申請書を提出してください。また、既に登録している、新たな業務業種、部門の追加には、追加登録申請書を提出してください。また、既に登録している、新たな業務業種、部門の追加には、追加登録申請書を提出してください。

詳しく述べてください。

■ 申請期間

12月15日（月）～令和8年1月16日（金）

※ 土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～令和8年1月3日（土））を除きます。

■ 申請資格

令和8年度に大崎市（上下水道事業、病院事業および大崎地域広域行政事務組合を含む）が発注する工事または製造の請負契約、物品調達等の契約および設計・測量・調査などの委託契約に係る競争入札への参加を希望する個人または法人

■ その他

▼ 審査結果を2月中旬以降に通知するため、登録通知書の送付用として、返信用封筒（長形3号封筒に明記したもの）を同封すること

※ 返信用封筒の提出がない場合は、登録通知書の発送は行いません。

▼ 受理票などの発行を希望する場合は、返信用はがきを同封すること



おおさき産業フェア2025を開催しました

10月17日・18日、タカカツアリーナ大崎（古川総合体育館）で「おおさき産業フェア2025」を開催しました。

今年で13回目を迎える「おおさき産業フェア」は、地域産業の活性化や雇用の創出を目的としています。市内外から94の企業や団体が出展し、各ブースで自社製品や新技術を紹介しました。また、特別企画として、「鳴子こけし」の絵付け体験や「ロボットプログラミングワークショップ」などの体験教室も行われ、親子で楽しむ姿もありました。

初日にはキャリア教育の一環として、管内の高校生約290人が来場し、出展者の説明に熱心に耳を傾けていました。

今後も、未来を創る若者の教育と地域産業の発展を目指し、人と地域企業をつなげる取り組みを続けていきます。



▲出展者の説明を熱心に聞く来場者

おおさき古川秋まつりが開催されました

10月19日、古川地域中心市街地で、「おおさき古川秋まつり」が開催されました。

恒例の「大名行列（中里後陳）」は、歴史絵巻さながらの迫力で、見物客を魅了しました。また、今年は「おおさき元氣祭 with たいがくまつり 体格祭」も併せて催され、ステージイベントやおむすびのグランプリを決める「O-1グランプリ」のほか、日本テレビ系番組「シューイチ」内の大人気ユニット「体格ブラザーズ」が参戦し、「体格」にまつわる多くの出店・イベントなどでぎわいました。

「体格ブラザーズ」を一目見ようと全国からファンが駆けつけ、大盛況の秋まつりとなりました。



▲歴史絵巻さながらの迫力を見せた「大名行列（中里後陳）」



▲大盛況となったメイン会場（市役所本庁舎駐車場）

朗読劇「知るぞ、学ぶぞ、吉野作造」を好演しました

11月2日、図書館（来楽里ホール）で、「おおさき朗読劇ワークショップ発表会『知るぞ、学ぶぞ、吉野作造』」を開催しました。

5回目を数える今回は、昨年度に引き続き、本市出身の偉人・吉野作造をテーマにしたオリジナルの脚本で実施しました。おおさき日本語学校の留学生3人も加わり、年齢も国籍も異なる市民20人で練習を積み重ね、息の合った熱演で観客を引き込みました。

今年は、普通選挙法制定100周年、女性参政権80周年、吉野作造記念館開館30周年の節目の年です。朗読劇を通して、立場を超えて一人一人が対等な人間として互いを尊重する、吉野作造が思い描いた社会を学ぶ機会となりました。



▲役になりきって熱演する参加者